

がんの基礎知識シリーズ⑤

＜肺がん＞

＜どんな病気？＞

肺がんは、日本人のがんの死亡数の内、第1位となっています。肺がん発症の最大の原因はたばこであり、喫煙者が多い男性の方が発症率は高くなっています（男女比3・1）。喫煙年数や本数が多いほど、肺がんのリスクが高まります。また、受動喫煙によっても肺がんのリスクは高まり、非喫煙者でも油断はできません。

＜症状は？＞

肺がんの初期には目立つ症状はないと言われていますが、症状が進行すると、せきや血たん、胸痛などが見られます。風邪の症状と区別が付きにくく、症状が長引くようでしたら受診をお勧めします。

＜検査方法は？＞

胸部X線検査
エックス線で肺全体を撮影します。肺野部にできるがんの発見に適しています。

＜くたん検査＞

たんを採取し、はがれ落ちた肺がんの細胞が混じっているかを顕微鏡で調べます。肺門部にできるがんの発見に適しています。

＜禁煙をしよう！＞

肺がんの最大の原因となるたばこ・喫煙習慣のある方は禁煙を始めてみませんか？

1. 禁煙開始日を決める。

2. 自分の禁煙行動をチェックする。

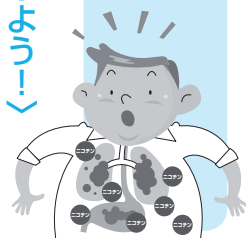
3. 禁煙開始の儀式を行う。
周囲の人に禁煙を宣言する、灰皿やライターなど喫煙具を処分する、カーテンなどを洗濯してタバコの匂いを消すなど。

4. 禁煙を成功させるために…
生活を工夫しよう！

・禁煙外来を受診し、ニコチンパッチなどの禁煙補助薬を活用する。
・吸いたくなったら、お茶や水を飲む、歯を磨くなど別の行動で気を紛らし、吸いたい気持ちをコントロールする。

・たばこを吸ってしまいがちなお酒の席は、禁煙を始めて2週間は避けるのが賢明です。他にも喫煙コーナーなどたばこの煙が多い場所を避けましょう。

笠間市では、40歳以上の方を対象に胸部レントゲン検査、肺がんリスク該当者にはかくたん検査を行っています。年に1度は検診を受けましょう！



笠間のがんばる企業紹介③7

市内で活躍する企業を支援するために結成された「笠間市がんばる企業応援連絡会」。このコーナーでは、連絡会に加入している企業を紹介いたします。

ベスパック株式会社

今回は福田地区にある笠間東工業団地内の土地約2・7ヘクタールの売買契約を平成23年12月13日に締結し、来年度に工場操業を予定しているベスパック株式会社（本社東京都）を紹介いたします。宮沢竜央代表取締役社長にお話を伺いました。

―笠間市への立地経緯を教えてください。―

きっかけは福島県内の工場が被災し稼働が停止したことにあります。新潟の工場に生産ラインを移しましたがそれだけでは震災以前の製造量の確保が難しかったため、関東地方などのお客様に対応できること、また高速・鉄道等交通の便が良いこともあり笠間市に立地することを決めました。



新潟県長岡工場

―業務内容は？―

プラスチック容器・輸液パックなど主に食品用・医療用パッケージを製造しております。笠

間市に建設する工場は関東工場としての位置付けで、関東地方をはじめとし長野県や宮城県などのお客様に向けた商品を製造する工場となります。現在工場は新潟県に2箇所ありますが、関東工場は食品用パッケージを製造する工場として操業することになります。

―社長の経営方針やモットーは？―

人の体に直接影響を及ぼす、食品や医療といった商品を製造する企業として、安全性および衛生性を最優先に考えています。高い品質を保つために、工場での商品製造はクリーンルーム内で徹底管理された状態を保ち行われています。また、社員に対しても働きやすい環境を整備することを心がけています。

関東工場はこれらの点に配慮した『親しみのある工場』となるよう取り組み組んでいます。



フードパッケージ

ベスパック株式会社

従業員数…160名

※文責▽笠間市役所企業誘致推進室（内線214）